

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第27週の発生動向

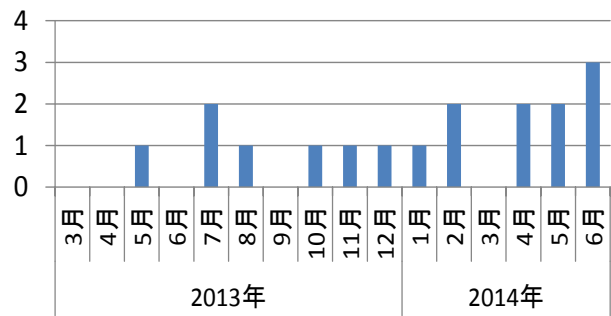
□ 今週のトピックス

・**重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)** (全数把握対象)の報告が延岡保健所から1例あった。県内での報告は18例目となった。患者は90歳代女性、発症は6月下旬であった。ダニの刺し口は確認できず、海外渡航歴もなかった。

県内のSFTS 年齢別報告数 (例)

～40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代～
1	1	4	4	7	1

県内のSFTS 月別発症者数 (例) (届出開始以降)



・**レジオネラ症** (全数把握対象)の報告が宮崎市保健所から2例、都城保健所から1例、日向保健所から1例あった。患者はいずれも男性で、感染原因は不明であった。レジオネラ症は通年報告がみられるが、特に例年梅雨の時期にピークがみられるため引き続き注意が必要である。

□ 全数報告の感染症 (27週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核6例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例。

4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例、レジオネラ症4例。

5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	女	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	肺結核	咳、発熱
			70歳代	女	結核性胸膜炎	発熱
			80歳代	女	疑似症患者	発熱、画像所見(両側上肺野の粒状影)
			80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱
		日向	70歳代	男	肺結核	—
3類	腸管出血性大腸菌感染症	高千穂	40歳代	女	無症状病原体保有者	O103(VT1産生)
4類	重症熱性血小板減少症候群	延岡	90歳代	女	患者	発熱、神経症状、血小板減少、白血球減少、出血傾向、紫斑
		宮崎市	60歳代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、意識障害
			70歳代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、下痢
		都城	50歳代	男	肺炎型	発熱、肺炎、食欲不振
	日向	40歳代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、痰	
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	60歳代	男	患者	頭痛、発熱

□ 定点把握の対象となる5類感染症

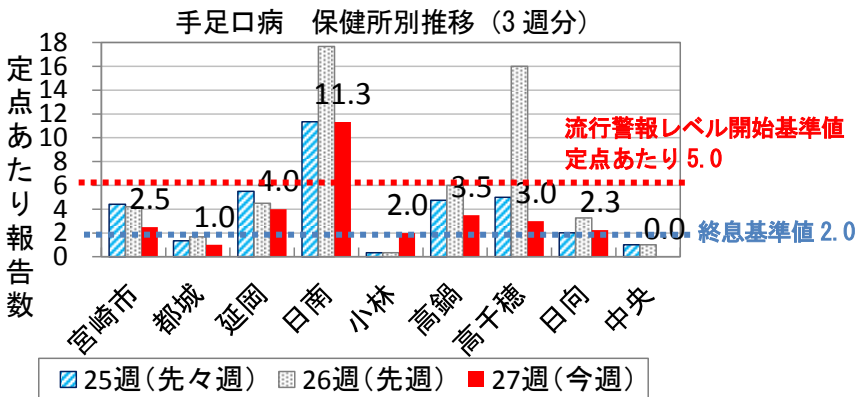
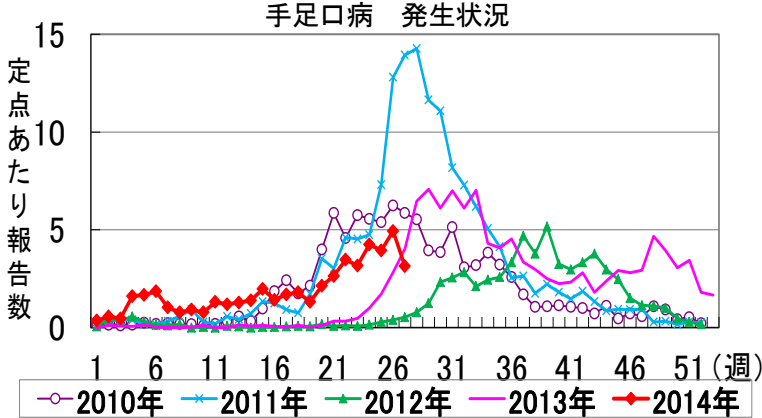
・定点医療機関からの報告総数は803人(定点あたり25.0)で、前週比95%とやや減少した。前週に比べ増加した主な疾患は水痘とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は感染性胃腸炎と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【手足口病】

・報告数は113人(3.1)で前週比63%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(5.1)の約0.6倍であった。日南(11.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約7割を占めた。

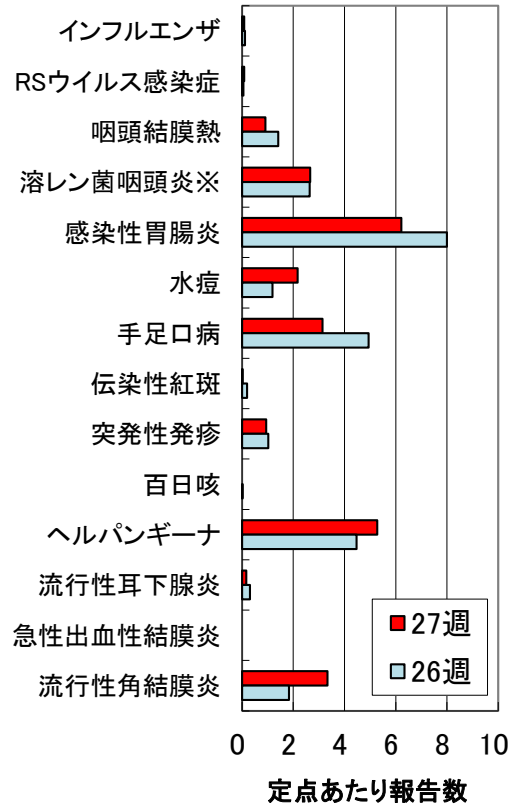
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



【ヘルパンギーナ】

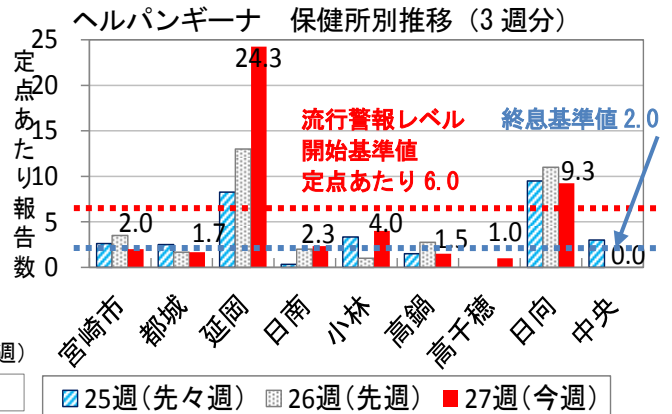
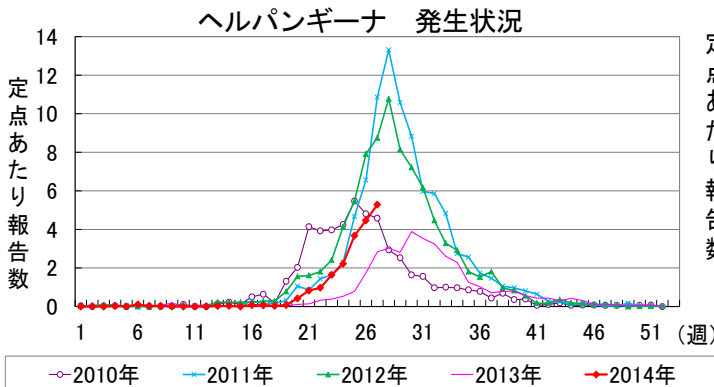
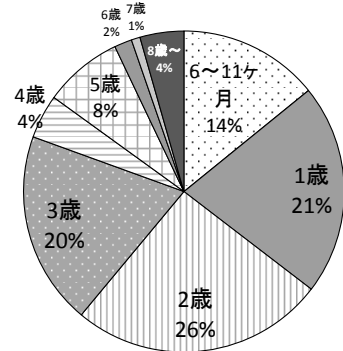
・報告数は190人(5.3)で前週比118%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(5.8)の約0.9倍であった。延岡(24.3)、日向(9.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から2歳が全体の約半数を占めた。

《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

手足口病 年齢別割合



★流行警報レベル開始基準値超過疾患★

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	ヘルパンギーナ(24.3)
日南	咽頭結膜熱(4.0)、手足口病(11.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	ヘルパンギーナ(9.3)
中央	なし

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

📊 全国第 26 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 26 週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	429 例			
3類感染症	コレラ	2 例	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症 154 例
	パラチフス	1 例			
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	1 例	エキノкокクス症 1 例
	回帰熱	1 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例	チクングニア熱 1 例
	つつが虫	3 例	デング熱	2 例	日本紅斑熱 5 症
	ライム病	1 例	レジオネラ症	26 例	
5類感染症	アメーバ赤痢	16 例	ウイルス性肝炎	7 例	急性脳炎 6 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 例	後天性免疫不全症候群 32 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症 22 例
	梅毒	26 例	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例
	風しん	4 例	麻しん	6 例	

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週比 99%と横ばいであった。今週増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎であった。

手足口病の報告数は 2,088 人(0.66)で、前週比 114%と増加した。宮崎県(4.9)、大分県(4.1)、福岡県(2.3)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 5,479 人(1.7)で、前週比 133%と増加した。鳥取県(6.4)、宮崎県(4.5)、山口県(4.3)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第27週(06月30日～07月06日)

疾病名		第26週	第27週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	7	5		5							
	定点あたり	0.12	0.08	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	2	3			2					1	
	定点あたり	0.06	0.08	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	51	33	9	1	3	12		3		5	
	定点あたり	1.42	0.92	0.90	0.17	0.75	4.00	0.00	0.75	0.00	1.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	95	96	15	6	25	4	4	15	1	26	
	定点あたり	2.64	2.67	1.50	1.00	6.25	1.33	1.33	3.75	1.00	6.50	0.00
感染性胃腸炎	報告数	288	224	53	24	30	19	41	26	6	25	
	定点あたり	8.00	6.22	5.30	4.00	7.50	6.33	13.67	6.50	6.00	6.25	0.00
水痘	報告数	43	78	17	8	14	2	8	17	1	11	
	定点あたり	1.19	2.17	1.70	1.33	3.50	0.67	2.67	4.25	1.00	2.75	0.00
手足口病	報告数	178	113	25	6	16	34	6	14	3	9	
	定点あたり	4.94	3.14	2.50	1.00	4.00	11.33	2.00	3.50	3.00	2.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	7	1				1					
	定点あたり	0.19	0.03	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	37	34	7	4	5	7	3	4		2	2
	定点あたり	1.03	0.94	0.70	0.67	1.25	2.33	1.00	1.00	0.00	0.50	2.00
百日咳	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	161	190	20	10	97	7	12	6	1	37	
	定点あたり	4.47	5.28	2.00	1.67	24.25	2.33	4.00	1.50	1.00	9.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	11	6	2	3						1	
	定点あたり	0.31	0.17	0.20	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	20	18	2							
	定点あたり	1.83	3.33	6.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～27週)

2類感染症	結核	105例(6)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	10例(1)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	15例	重症熱性血小板減少症候群	10例(1)
	つつが虫病	5例	日本紅斑熱	3例	ボツリヌス症	1例
	レジオネラ症	7例(4)				
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性肺炎球菌感染症	7例(1)
	梅毒	6例	破傷風	1例	風しん	1例
	麻しん	3例				

()内は今週届出分、再掲